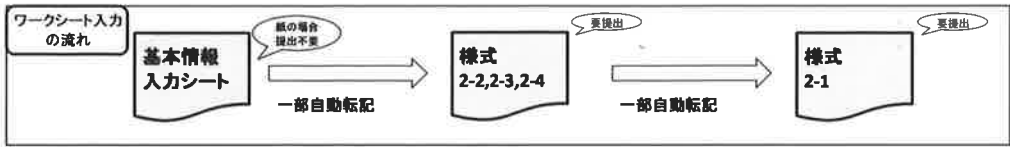


処遇改善計画書(処遇改善加算・特定加算・ベースアップ等加算)作成用 基本情報入力シート

●はじめに本シート(基本情報入力シート)の黄色セルに入力することで、加算の対象事業所等に関する基本的な情報が、各様式に自動的に転記されます。

【注意】本シートは様式作成用のため、本計画書の提出を紙で行う場合、本シートの提出は不要です。ただし、自治体に電子媒体で提出する場合は、本シートを削除せずそのまま提出してください。

●「様式2-1」を完成させるには、「基本情報入力シート」「様式2-2」「様式2-3」「様式2-4」から転記される情報が必要です。まずはこれらのシートを完成させてください。



●「様式2-1」に記載する各加算による賃金改善の見込額について、具体的な算出方法は問いませんが、各職員に対して各加算を原資として行う予定の賃金改善額を積み上げる(足し上げる)などの適切な方法により推計してください。また、「賃金額」を記入する欄には、基本給、手当、賞与等(退職手当を除く。)を含む金額を記入してください。

各加算による賃金改善額の算出イメージ				
	32万円	26万円	40万円	
賃金総額 (基本給)	32万円	26万円	40万円	
うち処遇改善による賃金改善	6万円 (基本給2万円、 手当3万円)	3万円 (基本給2万円、 手当1万円)	—	計9万円
うち特定加算による賃金改善	4万円 (手当1万円、 賞与3万円)	2万円 (手当1万円、 賞与1万円)	1万円 (賞与1万円)	計7万円
うちベースアップによる賃金改善	1万円 (基本給2万円、 賞与3万円)	—	1万円 (基本給2万円、 賞与3万円)	計2万円

1 提出先に関する情報

処遇改善加算・特定加算・ベースアップ等支援加算の届出に係る提出先の名称を入力してください。

加算提出先 北海道

2 基本情報

下表に必要な事項を入力してください。記入内容が各様式に反映されます。

法人名	フリガナ	シャカイフクシホウジン ゲンキノサトカチ
名称		社会福祉法人 元気の里とかち
法人住所	〒 0 8 0 - 0 1 6 3	
住所1(番地・住居番号まで)		北海道河東郡音更町ひびき野西町1丁目1番地1
住所2(建物名等)		
法人代表者	職名	理事長
	氏名	櫻井 博一
書類作成担当者	フリガナ	ミウラ トモヤ
	氏名	三浦 智也
連絡先	電話番号	0155-66-8230
	e-mail	jimukoku@genkinsatokachi.jp

3 加算の対象事業所に関する情報

下表に必要な事項を入力してください。記入内容が様式2-2、2-3、2-4に反映されます。

※「一月あたり介護報酬総単位数」には、一月あたり介護報酬総単位数として見込まれる単位数を、前年1月から12月までの1年間の介護報酬総単位数(各種加算減算を含む。ただし、処遇改善加算、特定加算及びベースアップ等加算を除く。)を12で除するなどの方法によって推計し、事業所ごとに記載すること。

通し番号	介護保険事業所番号	指定権者名	事業所の所在地		事業所名	サービス名	一月あたり介護報酬総単位数(処遇改善加算・特定加算及びベースアップ等加算を除く。)[単位]	1単位あたりの単価(地域単価)[円]
			都道府県	市区町村				
1	0194700217	音更町	北海道	音更町	グループホーム彩〜いろどり〜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	450,135	10.00
2	0194700233	更別村 大樹町	北海道	更別村	グループホーム元気の里さくらべつ	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	446,255	10.00
3	0194600193	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム奏〜かなで〜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,096	10.00
4	0194700225	音更町	北海道	音更町	グループホームひびき野	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	448,929	10.00
5	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム清流の里	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,639	10.00
6	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所 清流の里	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	463,475	10.00
7	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設 奏〜かなで〜	地域密着型介護老人福祉施設	864,074	10.00
8	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所 奏〜かなで〜	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	395,040	10.00
9	0174602490	北海道	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設 奏〜かなで〜	(介護予防)短期入所生活介護	33,388	10.00
10								
11								
12								
13								
14								
15								

介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算
処遇改善計画書(令和 5 年度)

1 基本情報<共通>

フリガナ	シャカイフクシホウジン ゲンキノサトカチ			
法人名	社会福祉法人 元気の里とかち			
法人所在地	〒 080-0163	北海道河東郡音更町ひびき野西町1丁目1番地1		
フリガナ	ミウラ トモヤ			
書類作成担当者	三浦 智也			
連絡先	電話番号	0155-66-6230	E-mail	jimukyoku@genkinosatotokachi.jp

【本計画書で提出する加算】 ※取得予定の加算について「○」、取得しない加算について「×」を選択すること。

☒ 介護職員処遇改善加算 (処遇改善加算)	☒ 介護職員等特定処遇改善加算 (特定加算)	☒ 介護職員等ベースアップ等支援加算 (ベースアップ等加算)
---	--	--

2 賃金改善計画について<共通>

- ・ 本計画に記載された金額は見込額であり、提出後の運営状況(利用者数等)、人員配置状況(職員数等)その他の事由により変動があり得る。
- ・ 本計画書2(2)、2(3)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「○」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
- I 【処遇改善加算】介護職員の賃金について、処遇改善加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- II 【特定加算】介護職員及びその他の職員の賃金について、特定加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- III 【ベースアップ等加算】介護職員及びその他の職員の賃金について、ベースアップ等加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- IV 【全加算】処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを誓約すること

(1) 加算額を上回る賃金改善について(全体)

取得予定の加算の合計		
① 令和 5 年度の加算の見込額	69,628,680	円
② 賃金改善の見込額 (①の加算の見込額を上回ること)	75,800,000	円

(2) 加算額を上回る賃金改善について(内訳)

	要件 I		要件 II		要件 III	
	処遇改善加算		特定加算		ベースアップ等加算	
① 令和 5 年度の加算の見込額	49,550,760	円	10,365,720	円	9,712,200	円
② 賃金改善の見込額 (①の各加算の見込額を上回ること)	(a) 54,800,000	円	(b) 11,220,000	円	(c) 9,780,000	円

【記入上の注意】

- ・ (a)には、処遇改善加算の算定により実施される介護職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- ・ (b)には、特定加算の算定により実施される介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- ・ (c)には、本計画書5(1)に記入した介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額の合計が自動的に転記される。
- ・ (a)~(c)には、それぞれの加算による賃金改善を行った場合の法定福利費等の事業主負担の増加分を含めることができる。

(3) 加算以外の部分で賃金水準を引き下げないことについて

- ・ 上記に加えて、処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを下欄へのチェック(✓)により誓約すること。

☒ 処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げません。

☒ 要件 IV

※「処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げない」とは、①「加算取得年度の賃金の総額」から「当該年度の各加算による賃金改善所要額の総額」を除いた額と、②「前年度の賃金の総額」から「前年度の各加算額及び独自の賃金改善額」を除いた額を比較し、①の額が②の額を下回らない(加算等の影響を除いた賃金額の水準を引き下げない)ことをいう。実績報告書では、これらの賃金額の具体的な記載を求めるため、詳細な考え方は、別紙様式3-1(実績報告書)2(3)を参照すること。
ただし、サービス利用者数の大幅な減少等の影響により、結果として加算以外の部分で賃金下がった場合には、その事情を別紙様式5「特別な事情に係る届出書」により届け出ることで算定要件を満たすこととする。

(1)賃金改善を行う賃金項目及び方法

(2) キャリアパス要件

キャリアパス要件Ⅲ 次のイとロ両方の基準を満たす。		加算Ⅰの場合は必ず「該当」 ☒ 該当									
イ	介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: top;"> ☒ </td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: top;">①</td> <td style="padding: 5px;"> 経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経歴年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: top;"> ☒ </td> <td style="text-align: center; vertical-align: top;">②</td> <td style="padding: 5px;"> 資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: top;"> ☒ </td> <td style="text-align: center; vertical-align: top;">③</td> <td style="padding: 5px;"> 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。 </td> </tr> </table>	☒	①	経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経歴年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。	☒	②	資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。	☒	③	一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。
☒	①	経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経歴年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。									
☒	②	資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。									
☒	③	一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。									
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。										

※キャリアパス要件Ⅲを満たす(加算Ⅰを算定する)場合、昇給する仕組みを具体的に記載している就業規則等について、指定権者からの求めがあった場合には速やかに提出できるよう 適切に保管すること。

4 介護職員等特定処遇改善加算の要件について

(1) 特定加算のグループごとの配分要件

- ・ 4(1)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「×」となる場合、加算取得の要件を満たしていない。
- V 経験・技能のある介護職員(A)の特定加算による平均賃金改善額が、他の介護職員(B)の平均賃金改善額より高いこと(A>B)
(ただし、介護職員間で経験・技能に明らかな差がない場合など、(A)を設定できない場合は、この限りではない。⇒4(2)に記入)
- VI 他の介護職員(B)の特定加算による平均賃金改善額が、その他の職種(C)の平均賃金改善額の2倍以上であること(B≥2C)
(ただし、(C)の平均賃金が(B)の平均賃金を上回らない場合は、この限りではない。⇒4(1)②(カ)に記入)
- VII 特定加算による賃金改善の対象とする(C)の職員の改善後の賃金が、年額440万円を上回らないこと
- VIII (A)の職員のうち、特定加算を申請する事業所数につき1人以上は、賃金改善額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額440万円以上であること

①特定加算による賃金改善の見込額(再掲)	11,220,000 円		
②特定加算による平均賃金改善額	経験・技能のある 介護職員(A)	他の介護職員(B)	その他の職種(C)
(ア) 特定加算による賃金改善を実施する範囲 ※加算の配分対象とするグループに必ずチェック(✓)すること	☒	☒	☒
(イ) 一月当たりの常勤換算職員数(見込数)	58.0 人	43.0 人	18.0 人
(ウ) 特定加算による賃金改善額のグループごとの配分比率 ※法人で設定する、特定加算による平均賃金改善額の比率	2.0	1.0	0.36
(エ) 要件を満たす特定加算による平均賃金改善額(月額)	11,300 円	5,650 円	2,034 円
(オ) 配分比率の要件を満たす賃金改善額の総額(年額)	(7,865,120 円)	(2,915,518 円)	(439,362 円)
(カ) BとCの平均賃金の見込額(月額) ※B≥2Cを満たさない場合のみ記入		円	円
(キ) 特定加算による賃金改善の対象とするその他の職種(C)のうち、改善後の賃金が最も高額となる者の賃金の見込額(年額)		4,147,232 円	要件 VII
(ク) 経験・技能のある介護職員(A)のうち賃金改善額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者の数		7 人	要件 VIII
(ケ) 本計画書(別紙様式2-3)で特定加算の取得を届け出た事業所数(短期入所・予防・総合事業での重複除く)		8 か所	
(コ) 「月額平均8万円の処遇改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者」を設定できない場合その理由			
☒ 小規模事業所等で加算額全体が少額であるため。 ☐ 職員全体の賃金水準が低く、直ちに月額平均8万円等まで賃金を引き上げることが困難であるため。 ☐ 月額平均8万円等の賃金改善を行うに当たり、これまで以上に事業所内の階層や役職にある者に求められる能力や処遇を明確化することが必要であり、規程の整備や研修・実務経験の蓄積などに一定期間を要するため。 ☒ その他(管理者が看護師の事業所があり、経験・技能のある介護職員に設定できない為)			

※(カ)及び(キ)には、処遇改善加算、特定加算、ベースアップ等加算による賃金改善額を含む金額を記入し、(ク)の後半部分(改善後の賃金が440万円以上)も同様の方法でカウントすること。ただし、(ク)の前半部分(月額8万円以上の改善)については、特定加算による賃金改善額のみで判断すること。

(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

賃金改善 実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)
経験・技能のある介護職員(A)の考え方	経験・技能のある介護職員(①): 介護福祉士資格を有する介護職員の基本給の時給額に57円を加算する。 他の介護職員(②): 介護福祉士資格を有しない介護業務に係る職員の基本給の時給額に28円を加算する。 その他の職種(③): 介護事業所に従事する他職種職員の基本給の時給額に10円を加算する。
	(4(1)②で(A)にチェック(✓)がない場合その理由)
賃金改善を行う給与の種類	☒ 基本給 ☐ 手当(新設) ☐ 手当(既存の増額) ☐ 賞与 ☐ その他 ()
具体的な取組 内容	(当該事業所において賃金改善内容の根拠となる規則・規程)
	☐ 就業規則の見直し ☒ 賃金規程の見直し ☐ その他 ()
	(賃金改善に関する規定内容) ※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。資格・手当等を含めて賃金改善を行う場合、その旨を記載。
	第2条(賃金の構成) 1. 当法人の賃金は次により構成する。② 諸手当 役職手当・資格手当・処遇改善手当・宿日直手当・夜勤手当 2. 前項②の諸手当は、原則として正職員が、この規程で定める諸手当の支給要件を満たした場合に支給する。 3. 第1項及びの賃金は次のとおり決定し支給する。 ① 基本給は時給による。② 役職手当・資格手当・処遇改善手当・特別勤務手当・扶養手当および第10条の調整手当は月額で定め、1時間単価の割合による。 第24条(その他の規程) この規程に定めるもののほか、職員の給与に関し必要な事項は、理事長が別に定める。
※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。	
(上記取組の開始時期)	令和 1 年 10 月 (☒ 実施済 ☐ 予定)

(3)見える化要件について

・実施する周知方法について、チェック(✓)すること。

ホームページへの掲載	☐ 「介護サービス情報公表システム」への掲載
	☒ 自社のホームページに掲載
その他の方法による掲示等	☐ 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示
	☒ その他 (全職員がアクセス可能なシステム上で共有)

5 介護職員等ベースアップ等支援加算の要件について

(1)ベースアップ等加算の配分要件

・ 5(1)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「○」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
Ⅹ 介護職員とその他の職種のそれぞれについて、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ)に充てられる計画になっていること

①ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(② i・ii の合計)		9,780,000 円	
②ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(内訳)			
介護職員	i)ベースアップ等加算による賃金改善の見込額	8,360,000 円	(100.00) %
	うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額)	8,360,000 円	
	(括弧内は月額)	(696,667 円)	
その他の職種	ii)ベースアップ等加算による賃金改善の見込額	1,420,000 円	(100.00) %
	うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額)	1,420,000 円	
	(括弧内は月額)	(118,333 円)	

(2)賃金改善を行う賃金項目及び方法

賃金改善実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)	
賃金改善を行う給与の種類	ベースアップ等(必ず選択)	☒ 基本給 ☐ 決まって毎月支払われる手当(新設) ☐ 決まって毎月支払われる手当(既存の増額)
	上記以外(必ず選択)	☐ 手当(新設) ☐ 手当(既存の増額) ☒ 賞与 ☐ その他 ()
具体的な取組内容	(当該事業所における賃金改善の内容の根拠となる規則・規程)	
	☐ 就業規則の見直し ☒ 賃金規程の見直し ☐ その他 ()	
	(賃金改善に関する規定内容) ※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。	
	第2条(賃金の構成) 1. 当法人の賃金は次により構成する。② 諸手当 役職手当・資格手当・処遇改善手当・宿日直手当・夜勤手当 2. 前項②の諸手当は、原則として正職員が、この規程で定める諸手当の支給要件を満たした場合に支給する。 3. 第1項及びの賃金は次のとおり決定し支給する。 ① 基本給は時給による。② 役職手当・資格手当・処遇改善手当・特別勤務手当・扶養手当および第10条の調整手当は月額で定め、1時間単価の割合による。 第24条(その他の規程) この規程に定めるもののほか、職員の給与に関し必要な事項は、理事長が別に定める。	
※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。		
(上記取組の開始時期)		令和 4 年 4 月 (☒ 実施済 ☐ 予定)

6 職場環境等要件について＜処遇改善加算・特定加算＞

- 【処遇改善加算】
- 届出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。全体で必ず1つ以上の取組を行うこと。(ただし、取組を選択するに当たっては、本計画書3(2)「キャリアパス要件」で選択した事項と重複する事項を選択しないこと。)
- 【特定加算】
- 届出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。複数の取組を行い、「入職促進に向けた取組」、「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」、「両立支援・多様な働き方の推進」、「腰痛を含む心身の健康管理」、「生産性向上のための業務改善の取組」、「やりがい・働きがいの醸成」の6区分について、それぞれ1つ以上の取組を行うこと。※処遇改善加算と特定加算とで、別の取組を行うことは要しない。

区分	内容	
入職促進に向けた取組	☐ 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	
	☐ 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	
	☐ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	
	☒ 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	☐ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	
	☒ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	
	☐ エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入	
	☐ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	
両立支援・多様な働き方の推進	☐ 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	
	☒ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	
	☐ 有給休暇が取得しやすい環境の整備	
	☐ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	
腰痛を含む心身の健康管理	☐ 介護職員の身体負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	
	☒ 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	
	☐ 雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	
	☒ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	
生産性向上のための業務改善の取組	☒ タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	
	☐ 高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化	
	☐ 5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備	
	☒ 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	
やりがい・働きがいの醸成	☒ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	
	☒ 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	
	☐ 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	
	☒ ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	

7 要件を満たすことの確認・証明＜共通＞

- 以下の点を確認し、満たしている項目に全てチェック(✓)すること。

確認項目	証明する資料の例	
☒ 加算相当額を適切に配分するための賃金改善ルールを定めました。	就業規則、給与規程	
☒ 処遇改善加算等として給付される額は、職員の賃金改善のために全額支出します。	給与明細	
☒ 加算対象となる職員の勤務体制及び資格要件を確認しました。	勤務体制表、介護福祉士登録証	
☒ キャリアパス要件Ⅱの資質向上の目標及び具体的な計画を定めました。 (※処遇改善加算Ⅰ又はⅡを取得する事業所がある場合のみ)	資質向上のための計画	
☒ 労働基準法、労働災害補償保険法、最低賃金法、労働安全衛生法、雇用保険法その他の労働に関する法令に違反し、罰金以上の刑に処せられていません。	—	
☒ 労働保険料の納付が適正に行われています。	労働保険関係成立届、確定保険料申告書	
☒ 本計画書の内容を雇用する全ての職員に対して周知しました。	会議録、周知文書	

※各証明資料は、指定権者からの求めがあった場合には、速やかに提出すること。
※本表への虚偽記載の他、処遇改善加算、特定加算及びベースアップ等加算の請求に関して不正があった場合は、介護報酬の返還や指定取消となる場合がある。

計画書の記載内容に虚偽がないことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 5 年 4 月 14 日 法人名 社会福祉法人 元気の里とかち
代表者 職名 理事長 氏名 櫻井 博一

(確認用) 提出前のチェックリスト

・以下の項目に「×」がないか、提出前に確認すること。「×」がある場合、当該項目の記載を修正すること。

※空欄が表示される項目は、記入が不要であるため対応する必要はない。

2 賃金改善計画について<共通>	
処遇改善加算による賃金改善の見込額が加算の見込額を上回ること	☐
(2) 特定加算による賃金改善の見込額が加算の見込額を上回ること	☐
ベースアップ等加算による賃金改善の見込額が加算の見込額を上回ること	☐
(3) 処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを誓約すること	☐

3 処遇改善加算の要件について	
(1) 賃金改善を行う賃金項目及び方法が記入・選択されていること	☐
処遇改善加算Ⅰ・Ⅱを取得する事業所がある場合に、キャリアパス要件Ⅰを満たしていること	☐
処遇改善加算Ⅰ・Ⅱを取得する事業所がある場合に、キャリアパス要件Ⅱを満たしていること	☐
(2) 具体的な取組内容が記入・選択されていること	☐
処遇改善加算Ⅰを取得する事業所がある場合に、キャリアパス要件Ⅲを満たしていること	☐
具体的な仕組みの内容が選択されていること	☐

4 特定加算の要件について	
法人で設定したA:Bの配分比率が要件(A>B)を満たしていること	☐
法人で設定したB:Cの配分比率が要件(B≥2C)を満たしていること	☐
(1) 「賃金改善を実施するグループ」の選択方法が適切であること	☐
特定加算による賃金改善の対象とするCの職員の改善後の賃金が年額440万円を上回らないこと	☐
Aの職員のうち、特定加算を申請する事業所数につき1人以上は、賃金改善所要額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額440万円以上であること(短期入所・予防・総合事業での重複を除く)	☐
(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法が記入・選択されていること	☐
「賃金改善を実施するグループ」でAを選択していない場合に、その理由を記載していること	☐
(3) 見える化要件について、実施する周知方法が選択されていること	☐

5 ベースアップ等加算の要件について	
(1) 介護職員について、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ)に充てられる計画になっていること	☐
その他の職種について、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ)に充てられる計画になっていること	☐
(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法が記入・選択されていること	☐

6 職場環境等要件について<処遇改善加算・特定加算>	
処遇改善加算のみ取得する場合に、全体で1つ以上の取組が選択されていること	☐
特定加算も取得する場合に、6区分ごとにそれぞれ1つ以上の取組が選択されていること	☐

7 要件を満たすことの確認・証明<共通>	
必要な項目が全て選択されていること	☐

別紙様式2-2 介護職員処遇改善加算(施設・事業所別個表)

法人名	社会福祉法人 元気の里とかち
-----	----------------

処遇改善加算額(見込額)の合計[円](別紙様式2-1 2(2)①に転記)	49,550,760
--------------------------------------	------------

	介護保険事業所番号	指定権者名			事業所名	サービス名	一月あたり介護報酬総単位数[単位] (a)	1単位あたりの単価[円] (b)	処遇改善加算					処遇改善加算の見込額[円] (a×b×c×d)
			都道府県	市区町村					新規・継続の別	算定する処遇改善加算の区分	加算率 (c)	算定対象月 (d)		
1	0194700217	音更町	北海道	音更町	グループホーム彩～いろどり～	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	450,135	10.00	継続	加算Ⅰ	11.1%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	5,995,800	
2	0194700233	更別村 大樹町	北海道	更別村	グループホーム元気の里さらべつ	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	446,255	10.00	継続	加算Ⅰ	11.1%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	5,944,080	
3	0194600193	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム奏～かなで～	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,096	10.00	継続	加算Ⅰ	11.1%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	6,088,560	
4	0194700225	音更町	北海道	音更町	グループホームひびき野	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	448,929	10.00	継続	加算Ⅰ	11.1%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	5,979,720	
5	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム清流の里	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,639	10.00	継続	加算Ⅰ	11.1%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	6,095,760	
6	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所 清流の里	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	463,475	10.00	継続	加算Ⅰ	10.2%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	5,672,880	
7	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設 奏～かなで～	地域密着型介護老人福祉施設	864,074	10.00	継続	加算Ⅰ	8.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	8,606,160	
8	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所 奏～かなで～	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	395,040	10.00	継続	加算Ⅰ	10.2%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	4,835,280	
9	0174602490	北海道	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設 奏～かなで～	(介護予防)短期入所生活介護	33,388	10.00	継続	加算Ⅰ	8.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	332,520	
10												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
11												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
12												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
13												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
14												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
15												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
16												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
17												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
18												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
19												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
20												令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		

別紙様式2-3 介護職員等特定処遇改善加算(施設・事業所別個表)

法人名	社会福祉法人 元気の里とかち
-----	----------------

特定加算(見込額)の合計[円](別紙様式2-1 2(2)①に転記)	10,365,720
-----------------------------------	------------

	介護保険事業所番号	指定権者名	事業所の所在地		事業所名	サービス名	一月あたり介護報酬総単位数[単位] (a)	1単位あたりの単価[円] (b)	特定加算					算定対象月 (f)	特定加算の見込額[円] (a×b×e×f)
			都道府県	市区町村					新規・継続の別	算定する特定加算の区分	加算率 (e)	介護福祉士配置等要件			
1	0194700217	音更町	北海道	音更町	グループホーム彩〜いろどり〜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	450,135	10.00	継続	特定加算Ⅱ	2.3%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	1,242,360	
2	0194700233	更別村 大樹町	北海道	更別村	グループホーム元気の里さらべっ	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	446,255	10.00	継続	特定加算Ⅱ	2.3%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	1,231,680	
3	0194600193	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム奏〜かなで〜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,096	10.00	継続	特定加算Ⅱ	2.3%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	1,261,560	
4	0194700225	音更町	北海道	音更町	グループホームひびき野	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	448,929	10.00	継続	特定加算Ⅱ	2.3%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	1,239,000	
5	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム清流の里	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,639	10.00	継続	特定加算Ⅱ	2.3%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	1,263,120	
6	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所清流の里	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	463,475	10.00	継続	特定加算Ⅱ	1.2%	サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	667,440	
7	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設奏〜かなで〜	地域密着型介護老人福祉施設	864,074	10.00	継続	特定加算Ⅰ	2.7%	日常生活継続支援加算(Ⅰ)又は(Ⅱ)	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	2,799,600	
8	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所奏〜かなで〜	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	395,040	10.00	継続	特定加算Ⅱ	1.2%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	568,800	
9	0174602490	北海道	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設奏〜かなで〜	(介護予防)短期入所生活介護	33,388	10.00	継続	特定加算Ⅱ	2.3%	いずれも取得していない	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	92,160	
10													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
11													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
12													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
13													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
14													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
15													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
16													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
17													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
18													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
19													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
20													令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		

別紙様式2-4 介護職員等ベースアップ等支援加算(施設・事業所別個表)

法人名	社会福祉法人 元気の里とかち
-----	----------------

ベースアップ等加算(見込額)の合計[円](別紙様式2-1 2(2)①に転記)	9,712,200.000
--	---------------

	介護保険事業所番号	指定権者名	事業所の所在地		事業所名	サービス名	一月あたり 介護報酬総 単位数[単位] (a)	1単位あ たりの単 価[円] (b)	ベースアップ等加算				
			都道府県	市区町村					新規・ 継続 の別	加 算 率 (l)	算定対象月 (m)		介護職員等ベ ースアップ等支 援加算の見込額 (a×b×l×m) [円]
1	0194700217	音更町	北海道	音更町	グループホーム彩〜いろどり〜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	450,135	10.00	継続	2.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		1,242,360
2	0194700233	更別村 大樹町	北海道	更別村	グループホーム元気の里さらべつ	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	446,255	10.00	継続	2.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		1,231,680
3	0194600193	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム奏〜かなで〜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,096	10.00	継続	2.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		1,261,560
4	0194700225	音更町	北海道	音更町	グループホームひびき野	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	448,929	10.00	継続	2.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		1,239,000
5	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	グループホーム清流の里	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	457,639	10.00	継続	2.3%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		1,263,120
6	0194600359	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所清流の里	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	463,475	10.00	継続	1.7%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		945,480
7	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設奏〜かなで〜	地域密着型介護老人福祉施設	864,074	10.00	継続	1.6%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		1,659,000
8	0194600532	帯広市	北海道	帯広市	小規模多機能型居宅介護事業所奏〜かなで〜	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	395,040	10.00	継続	1.7%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		805,920
9	0174602490	北海道	北海道	帯広市	地域密着型介護老人福祉施設奏〜かなで〜	(介護予防)短期入所生活介護	33,388	10.00	継続	1.6%	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)		64,080
10											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
11											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
12											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
13											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
14											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
15											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
16											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
17											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
18											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
19											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		
20											令和 年 月～令和 年 月 (ヶ月)		